

# 金属部会CPD技術セミナー11

## 技術者倫理 綱領・取組例・実践

技術セミナー開催のご案内

11 技術者倫理

2024年2月11日（日）

座長：中山佳則

技術者倫理は、今や技術士の行動規範の一つです。技術セミナー第11弾は、技術者倫理特集です。ベテラン技術士がわかりやすく解説します。

セミナー会費：500円

第1講13:00- 塩原亮一「新・技術士倫理綱領について」

日本技術士会の技術士倫理綱領は前回2011年改定後に技術者を取り巻く周辺状況や社会情勢の大きな変化、技術者倫理に関わる社会問題の多発などがあり、改定の必要性が生じてきました。そこで数年前より、倫理委員会内に有識者を含めたワーキンググループを立ち上げて、技術士倫理綱領の改定に取り組んでまいりました。そして、2023年3月理事会において、新たに「技術士倫理綱領」として承認されましたのでその内容を報告します。

第2講14:10- 浮穴俊康「はじめて取り組んだ技術者倫理」

日本技術士会の倫理委員になって、はじめて技術者倫理及びそれに関連する事例について考える機会を得た。これにより、メディアで取り上げられる事件や事故を自身の技術者倫理の視点で見えるようになった。本報告では、「水俣病」、「ハラル違反事件」、「東日本大震災の原発事故」、「原爆開発におけるスパイ事件」の4つの事例を自分の技術者倫理の視点で整理し、それを正と仮定してそれぞれの事例について考えたことを紹介する。

第3講15:20- 橋本義平「技術者倫理の実践」

技術者倫理を学ぶことは大事だ、だが実践することがもっと大事なことだ。所属する集団の中で、周囲から信頼を得て倫理的な行動をするにはどうしたらよいかを考えてみよう。関係者すべての倫理として理解され、行動に結びつくことが重要だ。実力のある技術者であること、すなわち倫理的に行動することを自分自身に課し、自分の判断に責任を持つ、つまり説明責任を回避しない姿勢から得られる技術者に対する信頼感こそが原点である。

技術セミナー次回以降開催のご案内

来年のセミナーは現在企画中です。

■主催 日本技術士会金属部会